

— 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

コミュニケーションの基本となる表情は、社会の中で生きていく上では欠かせないものですが、動物も表情を読み取ることができます。表情は、社会をつくる動物にも備わっているのです。ただし動物では顔ではなく、身体全体で情動を表現します。

イヌを飼っている人ならば、実感できるでしょう。吠えるイヌは、毛を逆立てて尻尾をたちあげています。身体を大きく見せて、怒りを表現しているのです。⑦。コウサンした方のイヌは、尻尾を丸めて足の間にはさみます。ひっくり返って、おなかを見せることもあります。自分の弱い部分を見せて、攻撃する意思がないことを示しているのです。このように表情は、イヌ同士の社会関係をつくるために利用されているのです。

(中略1)

動物に起源を持つ表情表現は、人間では顔に集中するようになりました。表情は生まれつきで、世界共通といわれています。外国に行って言葉が通じなくても、ジェスチャーを使えば、意思の疎通ができます。それは感情表現が共通だからです。

悲しいときは涙を流して泣き、①うれしいときはにっこり笑う……基本的な喜怒哀楽が表情で通じないとしたら、困りものです。

とはいえその一方で、②表情にも文化差があることがわかりました。そもそも「舞い」も変わることは③(a)自明のことでもあります。ホームステイなどで海外の暮らしを体験してみると、ちよつとした違いを感じることもあるでしょう。特に欧米で暮らすとなると、いつも④(b)ハイに演じ続けるしんどさを感じる人もいます。喜びは積極的に表現しなくてはいけない、知らない人でもすれ違つたらにっこり挨拶をする、そんな習慣に疲れてカルチャーショックで引きこもってしまう学生もいると聞きます。

欧米と日本とは、表情をどう表出すべきかのルールが違うのです。プレゼントをもらったとき、⑤(c)テストでよい点を取ったとき、⑥ポジティブな感情は大きさに表現するように、欧米では求められるのです。一方の日本では、自分だけが得たことを大っぴらに表現することを控えます。周りの目を気にして、喜びを大きさに表現することを控える日本人の行動は、⑦欧米では⑧(f)フシンに思われてしまうことすらあります。まさしく異文化です。

マスコミの前で赤ん坊のように大泣きする議員が、話題になったことがあります。いい年をした大人が人前で恥ずかしいと、日本人でも拒否感を持ちますが、人前で⑨(g)ネガティブな表現を自制する傾向が強い欧米では、さらにありえないこととして映ることでしょう。

このようなふるまいの違いだけでなく、相手の表情を見ると、⑩(h)顔のどこに注目するかが、文化によって異なることもわかりました。先にも⑪(i)つれたように、相手の表情を読み取る時、欧米人は顔をくまなく見るのですが、日本人では相手の目に注目するのです。

これには、表情のつくり方の違いが影響しているようです。欧米人の表情はどちらかというと意図的に大きく表現されますが、そうした場合、口に大きく表現されます。口角をしっかりと上にあげて大きく喜びを表現するのが、欧米人の表情のつくり方だとすると、目でのつこりと自然な表情をつくり出すのが、日本人です。

喜びを大げさに表現しない日本人の表情は、欧米と比べると動きが小さいのです。その小さい表情の変化を読み取るように、目に注目するのです。文化による見方の違いは、なんと一歳未満の小さいころから始まっていることもわかっています。

文化による洗礼は、とても早い時期に成立するのですが、遺伝子のかかわりも議論されています。攻撃を抑制する神経伝達物質であるセロトニンを運ぶ、セロトニン・トランスポーターの量が、欧米人と東アジア人で異なるといわれているのです。セロトニン・トランスポーター遺伝子多型は、特に少ないS型とやや少ないS型、多いLL型に分かれ、日本人の比率がそれぞれ六三%、三二%、六%であるのに対し、アメリカでは一九%、四九%、三二%でした。日本人では特に少ない人が多く、アメリカでは逆に多い人が結構いるのです。

セロトニン・トランスポーターの量が少なく不安の強いタイプは、日本人の特徴であるともいえるのです。こうした人たちは抑うつになりやすく、社会不安等のリスク因子ともいわれる一方で、衝動的な行動や社会的な逸脱行為は低くなるそうです。

ピアノの発表会や試合や面接などで、大事な時にあがってしまった苦い経験は、誰でも一度はあることでしょう。

A

 それこそが、日本人の特徴なのです。

こうした人々をタバねる日本文化の特徴に、相互協調的自己観^③があるといわれています。他人との結びつきを優先し、協調性に重きをおき、社会的に逸脱することに対する恐れが強いのです。

その傾向は、「みんな同等」という暗黙の前提で成り立つ中学校や高校で、より大きなプレッシャーとなっている可能性があります。学校生活や友達との関係で、思い当たることはありませんか。他人の目を気にして、自分の意見を曲げたことはありませんか。お昼を誰かと食べなくてはいけないプレッシャーを、感じたことはありませんか。友達と一緒に行動するのは安心ではありますが、度が過ぎると、苦痛となることもあります。その気がないのに一緒にトイレに行かなければならないとか、もらったメールにはすぐ返事をしなくてはいけない、そんな強迫観念を持ったことはありませんか。

これらは、日本人の大半を占める不安の高い遺伝子を持つ人々が、互いに不安を抱きあってつくりだした慣習なのかもしれません。それともあるいは、こうした慣習にあらう不安の高い遺伝子を持つ人々が、日本の社会に適応しているのかもしれない。いずれにせよ、うまくいっているときは気持ちのいい協調的關係も、行き過ぎると互いに苦しみあつたり、自分たちの基準に合わない異端を排斥してしまう、そんな悪い傾向にも陥りがちなようにも思えます。

時には、自分達の持つ特徴や慣習について、自覚して見る必要があるのかもしれない。^④

表情を読み取る能力についても、話しておきましょう。相手の表情をうまく読み取れないとしたら、どんなことになるでしょうか。

顔を見るときには、表情も一緒に見えるものです。^⑤先に、あちこちに顔が見える病気の話をしましたが、そこには必ず表情がついています。悲しそうにしているとか、嬉し^{うれ}そうにしている顔が見えるというのです。これとは別に幽霊が見えると主張する人も、表情がくっついていていいます。恨んでいる人がいるとか、感謝している人がいるとか、何もないところに人の顔が見えたそのときには、その表情も見erのです。

これは人以外の「顔」にもあてはまります。子どもの事故を防ぐために、フロントがわざと怖い顔に見えるように設計したバイクがありました。車やバイクを前から見ると、ヘッドライトがちょうど左右二つの目となり、人の顔のように見えますが、その目のヘッドライトを吊り上げて、怖い顔に仕立てているのです。

さまざまな感情の中でも、恐怖の感情は重要です。^⑥恐怖の感情には、脳の特別な領域、扁桃体^{へんとうたい}が働くからです。「怖い」の感情は生死に直結し、怖い感情が生まれたとき、身体がぞくぞくと反応して、とにかく急いでその場を逃げ出すことになります。考えるよりも先に、身体が反応するのです。そんな人の本能を利用して、子どもたちがバイクを避けて、交通事故を防ぐように設計されたのです。

(中略2)

扁桃体がうまく働かないと、どんなことになるでしょう。扁桃体に損傷のある人は、笑った顔や泣いた顔はわかっても、怖い顔がわからないのです。目のかつと見開き歯をむき出した恐怖の表情を見ても、その顔が何を意味するのかが、まったくわからないのです。

扁桃体は、虐待などの経験にさらされると損傷を受けることは先に説明しましたが、扁桃体の活動には個人差があることもわかっています。アメリカの実験では、「白人はよい人で黒人は悪いやつだ」という偏見の強さと扁桃体の活動のかかわりを調べたところ、偏見が強い人ほど扁桃体の活動が高いということがわかりました。アメリカでは、黒人に銃口を向ける白人警察官の事件が後を絶たないため、行われた実験です。恐ろしい話ですが、このような偏見に基づいた誤った判断は、扁桃体の活動が強い人に起きる可能性^⑦があるとも考えられているのです。

B 生まれついて扁桃体の活動が弱いがために、表情を読み取れないといわれている人たちもいます。ウィリアムズ症候群とよばれる遺伝的疾患です。知的能力はやや低いのですが、一度聞いた音楽をそのままピアノで弾いたり歌ったり、音楽に天才的な能力を示すことも多いのが特徴です。また、とても社交的です。他人に関する【Y】の強さは人並み以上で、他者の痛みを自分と同じか、それ以上に感じ取ることもあります。

ところがこれほど高い共感性と高い社交性の能力を持つ一方で、恐怖を処理する扁桃体の活動が弱いのです。なれなれしすぎるほど初対面の人とも仲良

くできるのですが、それはむしろ、怖いという感情がわきにくいからだと考えられています。危なげな人物を避けることや、危険な状況で逃げるべきかの判断も、苦手なようです。

通り魔に襲われたときなどには、とっさの判断で逃げねばなりませんし、目つきがあやしげな人には、近づかない方が**無難**^(b)です。この世の中を生き抜く上では適度な警戒心は必要で、それは感情が判断してくれるのです。

(山口真美 『自分の顔が好きですか?——「顔」の心理学』による)

⑨ ハイ…ここでは気分が盛り上がっているようです。

ポジティブな…前向きである様子。

ネガティブな…否定的、消極的である様子。

抑うつ…重く沈んだ気分になっている症状。

先に、あちこちに顔が見える病氣の話をしました…レビー小体型認知症患者は、幻視や妄想がある特徴があり、その原因は、顔ではないところに顔を発見してしまい、「想像力豊かにどんな顔かまでも認識してしまう傾向にある」ことが述べられている。

先に説明しました…「大切な対象から裏切られたり、傷つけられたりすることは、大きな恐怖のひとつ」であり、そのような恐怖に「扁桃体が強く反応する」という説明がある。

問一 — 線部ア、カ、ナの、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで、それぞれ答えなさい。

問二 — 線部a、hの語の品詞名を、次のア、コの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

ア	動詞	イ	形容詞	ウ	形容動詞	エ	名詞	オ	副詞
カ	連体詞	キ	接続詞	ク	感動詞	ケ	助動詞	コ	助詞

問三 — 線部(a)・(b)の文中での意味として最も適当なものを、次のア、オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

(a) 自明のこと

ア	自分としては当然のこと
イ	証明され、認められたこと
ウ	正しくはなくとも有無を言わさぬこと
エ	誰もがうまれながらに知っていること
オ	言うまでもなくはつきりしていること

(b) 無難

ア	最善のこと
イ	特徴のないこと
ウ	危険がないこと
エ	ありきたりのこと
オ	大したことのないこと

問四 — A・Bに入る語句として最も適当なものを、次のア、オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

ア ところで イ しかし ウ あるいは エ 一方で オ もしも

問五 — 線部①「表情にも文化差がある」とありますが、その「差」があるのは、表情について欧米と日本とではどのようなところが違うからですか。次の説明の I・II・III に当てはまる語句を、それぞれ指定された字数で文中から抜き出して答えなさい。

欧米と日本とでは表情を表出する際の	I 三字	が違うだけでなく、表情の	II 四字	が異なるため、表情を読み取る時に	III 四字	と
ところが違うから。						

問六 「 X 」 に入ることわざとして最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 郷ごうに入いっては郷に従え

イ 立つ鳥あとをにごさず

ウ 肉を切らせて骨をたつ

エ 虎穴こけつに入いらずんば虎子こじをえず

オ 長いものには巻かれる

問七 線部②「日本人では相手の目に注目する」とありますが、それはなぜですか。「うため。」に続くように文中から十三字で抜き出して答えなさい。

問八 線部③「相互協動的自己観」が持つ良い点と悪い点を説明したものととして、最も適当なものを次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 「みんな同等」という安心感から日々を平穩に過ごせるが、一度別の価値観を知ってしまうと、途端に周囲の環境を窮屈に感じてしまい、多大なストレスがかかってしまう点。

イ 他人と強く結びつくことで自分から積極的に働きかけなくても気持ちよく生活できる一方、少しでも単独行動をすれば周囲から異端とみなされ、排除されてしまう危うさがある点。

ウ 社会を構成する大勢と同じ行動を求められるときは堂々としていられるが、個別に動かなければならないときはどのような行動が最も適当なのか判断できず、社会活動が止まってしまう点。

エ 周囲と自分の意見にあまり違いがないときは社会から逸脱することなく安心して過ごせるが、意見が異なった場合に自分の意思をおし殺したり、自分自身が排除されたりする可能性がある点。

オ 協調性を身につけさえすれば自動的にコミュニティに入いって楽な生活ができるが、それぞれの個性が伸ばのべられることがないまま成長していくので、ありきたりでつまらない生活になってしまう点。

問九 線部④「自分達の持つ特徴や慣習」とありますが、日本人の持つ特徴や慣習を、四十五字以内で簡潔に説明しなさい。

問十 線部⑤「恐怖の感情は重要」とありますが、それはなぜですか。その理由が具体的に述べられている部分を、「うだから。」に続くように（中略2）以降の文中から二十二字で抜き出し、始めと終わりの三字を答えなさい。

問十一 ――線部⑥「偏見に基づいた誤った判断は、扁桃体の活動が強い人に起きる可能性がある」とありますが、それはなぜですか。その理由として

最も適当なものを次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 扁桃体の活動が強い人は、相手の表情の変化に敏感になり、自分から見て嫌な部分に注目しやすいから。

イ 扁桃体の活動が強い人は、表情から読み取る恐怖の感情に敏感で、相手に対し警戒心を抱きやすいから。

ウ 扁桃体の活動が強い人は、恐怖の感情を最優先させ、相手のどんな表情にも裏があると思ってしまうから。

エ 扁桃体の活動が強い人は、相手の表情を読み取ることになれて、あらゆる表情を恐怖としてとらえてしまうから。

オ 扁桃体の活動が強い人は、相手と自分との関係に先入観があり、相手の顔をよく見ずに常に恐怖を感じてしまうから。

問十二 【 Y 】に当てはまる語句として最も適当なものを、文中から漢字二字で抜き出して答えなさい。

問十三 本文の内容に一致するものを、次のア～クの中から二つ選んで、記号で答えなさい。

ア 動物は身体全体を使わないと情動を表現できないが、人間は高度に発達した顔の表情だけですべての情動を表現することができる。

イ 表情は人間同士の社会関係をつくるために利用されており、感情表現が共通である場合は言葉が通じなくても意思の疎通ができることがある。

ウ ネガティブな表情を嫌う欧米では、人前で泣いたり怒ったりすることはめったにない。

エ セロトニン・トランスポート遺伝子多型の三つの型の比率が違うことによって、文化の特徴に差が出ると考えられる。

オ 人は相手の顔を見るときに表情も同時に認識するため、常に相手の心の内をのぞき見るような気持ちになる。

カ 恐怖の感情は特に子どもに強くあらわれるため、バイクや車などのデザインを工夫することで子どもの交通事故を減らす試みがなされている。

キ 扁桃体に傷がつくと人間のあらゆる表情が理解できなくなり、相手の気持ちや自分が置かれている状況がわかりにくくなる。

ク この世を生き抜くためには、他者と円滑な関係を築くための社交性や共感性に加え、音楽的な能力を持つことも重要だ。

二 次の1～5の文の（ ）に入る四字熟語として最も適当なものを、後の□からそれぞれ選んで、漢字に直しなさい。

1 時間がないので、（ ）に本題に入らせていただきます。

2 （ ）して、後回しにしていた部屋の掃除を始める。

3 背中を強く打って、痛みに（ ）する。

4 どの人も（ ）に賛成を表明した。

5 全く解決策が見当たらず、（ ）の状態だ。

イクドウオン ・ タントウチヨクニユウ ・ ゴリムチュウ ・ イチネンホツキ ・ シチテンバツトウ

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(問題作成の都合上、一部の表現を改めています。)

和邇部用光わにべのもちみつといふ楽人がくにんありけり。注土佐の御船遊びおふなあそびに下りて、上りけるに、安芸の国あき、なにがしの泊とまりにて、海賊押し寄せたりけり。弓

矢の行方ゆくへ知らねば、防ぎ戦ふに力なくて、今はうたがひなく殺されなむと思ひて、注筆策を取り出でて、屋形やかたの上うへにゐて、「あの党たうや。使つかい方も知らないので

今は沙汰さたに及ばず。(a)とくなにもものを取り給へ。ただし、年としごろ、思ひしめたる筆策の、小調子こてうしといふ曲、吹きて聞かせ申さむ。①さる

お取りなさい。

大切に思ってきた

ことこそありしかと、のちの物語にもし給へ」といひければ、宗むねとの声にて、主たちぬし、しばし待ち給へ。かくいふことなり。もの聞

けといひければ、②船を押さへて、おのおのしづまりたるに、用光、今はかぎりとおぼえければ、涙を流して、(c)めでたき音を吹き出でて、

これで最後だ

吹きすましたりけり。
澄んだ音色で吹いていた。

をりからにや、その調べ、波の上にひびきて、か注の潯陽江しんやうかうのほとりに、琵琶びはを聞きし昔語りにことならず。海賊、静まりて、いふことなし。

よくよく聞きて、曲終りて、③先の声にて、「君が船に心をかけて、寄せたりつれども、曲の声に涙落ちて、かたさりぬ」とて、④漕こぎ去

船を離すぞ

りぬ。

『十訓抄』による)

⑨ 楽人… 楽器を演奏する人。

箏… 管楽器の一つ。

潯陽江… 中国の川の名前。

土佐… 現在の高知県。

宗… 中心人物。ここでは海賊の首領。

琵琶… 弦楽器の一つ。

安芸の国… 現在の広島県西部。

問一 ——— 線部アウの語句を現代仮名遣いに直して、平仮名で答えなさい。

問二 ——— 線部(a)ウ(c)の語句の文中での意味として最も適当なものを、次のアウオの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

(a) とく

ア 多く
イ 早く
ウ 特別に
エ 仕方なく
オ 理解して

(b) 年ごろ

ア 毎年
イ 最近
ウ 過去
エ 折よく
オ 長い間

(c) めでたき音

ア 軽快で楽しい音
イ 大げさで重苦しい音
ウ 趣深く素晴らしい音
エ にぎやかで華々しい音
オ 静かで今にも消えそうな音

問三 — 線部①「さること」の指している内容を説明した次の文の（ ）に当てはまる語句を、文中から二字で抜き出して答えなさい。

安芸の国のある港で、用光が船の屋根の上で、（ ）に自慢の筆箒を聞かせたこと。

問四 — 線部②「船を押さへて」の主語を、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 用光 イ 海賊 ウ 宗と エ 用光の使用人

問五 — 線部③「先の声」と同じものを、文中から四字で抜き出して答えなさい。

問六 — 線部④「漕ぎ去りぬ」とあるが、海賊たちが去った理由として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 用光の演奏する姿があまりにも悲壮で、あわれに思ったから。

イ 用光が音楽の天才だと知って、殺すには惜しいと思ったから。

ウ 用光の堂々とした立ちふるまいに、かなわないと恐怖を感じたから。

エ 用光の覚悟が宿った音楽に心打たれ、用光に従うべきだと感じたから。

オ 用光の演奏があまりにも上手で感動し、襲うのをやめようと思ったから。

問七 この文章には一個「 」が抜けているところがあります。その部分を文中から三十字以内で抜き出し、始めと終わりの三字を答えなさい。

問八 この文章の説明として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 用光は命だけは助けてもらおうと、先に品物を差し出し、筆箒の演奏でもてなした。

イ 用光の演奏を聞いた海賊たちは、自分たちのこれまでの行いを反省して涙を流した。

ウ 突然船の屋根に飛び乗った用光の行動に驚いた海賊は、船を止めて用光の話に耳を傾けた。

エ 海賊は用光の筆箒の音に誘われて演奏を聞くために船を寄せたが、用光は殺されると勘違いした。

オ 用光の演奏は中国の琵琶についての昔話と同じようで、海賊たちは何も言葉を出せずに聞き入った。

問九 この作品は、鎌倉時代に成立したとされていますが、同じように鎌倉時代に成立した作品を、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 古事記 イ 土佐日記 ウ 伊勢物語 エ 徒然草 オ 伊曾保物語